

次世代高度ネットワーク推進会議設置要綱

1 目的

本会議は、研究開発用テストベッド・ネットワーク「JGN」を利用した研究開発の促進や「JGN」の円滑かつ効率的な運営の検討等を行うことにより、次世代高度ネットワークを国内外の産・学・官・地域との連携によって早期実現させることに寄与し、もって我が国における経済社会の活性化及び国際競争力の向上等に資することを目的とする。

2 名称

本会議は、「次世代高度ネットワーク推進会議」と称する（以下、「推進会議」という。）。

3 活動内容

- (1) 「JGN」を利用した研究開発に関する推進方策の検討
- (2) 「JGN」の利用促進方策の検討
- (3) 「JGN」の基本運営方針の検討
- (4) 国内外の産・官・学・地域との連携の促進
- (5) その他推進会議の目的を達成するために必要な活動

4 構成

- (1) 推進会議は別紙のメンバーにより構成する。
- (2) 推進会議に会長 1 名及び副会長 1 名を置く。
- (3) 会長は推進会議メンバーの互選により定める。また、副会長は会長が指名する。
- (4) 会長は推進会議を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長不在のときはその職務を代行する。
- (5) 推進会議に最高顧問 1 名を置く。最高顧問は推進会議メンバーの互選により定め、会長に必要な助言を行う。
- (6) 推進会議に顧問を置くことができる。顧問は会長が指名し、推進会議の運営に関して、必要な助言を行う。
- (7) 会長は、必要があると認めるときは、推進会議に必要とする者の出席を求め、意見を述べさせ又は説明させることができる。

5 幹事会・部会の設置

- (1) 推進会議の円滑な運営を行うことを目的として、幹事会を設置する。
- (2) 上記 3.の活動を効果的に推進するため、必要に応じて部会を設置することができる。

6 開催期間

平成 16 年 6 月から平成 20 年 3 月までとする。

7 事務局

推進会議の事務局は、独立行政法人情報通信研究機構が行う。

8 その他

本要綱に定めるものの他、推進会議の運営に必要な事項は会長が定める。

次世代高度ネットワーク推進会議 メンバー

別紙

相原 玲二	広島大学教授
青山 友紀	東京大学教授
安藤 国威	ソニー株式会社代表執行役社長兼グループCOO
海老沢 勝二	日本放送協会会長
尾家 祐二	九州工業大学教授
大歳 卓麻	日本アイ・ピー・エム株式会社代表取締役社長
岡村 正	株式会社東芝代表執行役社長
岡山 紀男	住友電気工業株式会社代表取締役社長
小野寺 正	KDDI株式会社代表取締役社長
金杉 明信	日本電気株式会社代表取締役社長
北島 義俊	大日本印刷株式会社代表取締役社長
鬼頭 達男	総務省大臣官房技術総括審議官
倉重 英樹	日本テレコム株式会社代表執行役社長
黒川 博昭	富士通株式会社代表取締役社長
黒澤 保樹	シスコシステムズ株式会社代表取締役社長
齊藤 忠夫	東京大学名誉教授
篠塚 勝正	沖電気工業株式会社取締役社長
庄山 悦彦	株式会社日立製作所代表執行役執行役社長
白石 智	株式会社パワードコム取締役社長
杉田 亮毅	株式会社日本経済新聞社代表取締役社長
立花 宏	社団法人日本経済団体連合会専務理事待遇
棚橋 康郎	新日鉄ソリューションズ株式会社代表取締役会長
中尾 哲雄	社団法人テレコムサービス協会会長
中村 邦夫	情報通信ネットワーク産業協会会長 (松下電器産業株式会社代表取締役社長)
成田 豊	株式会社電通代表取締役会長
野間口 有	三菱電機株式会社執行役社長
日枝 久	社団法人日本民間放送連盟会長
藤沼 彰久	株式会社野村総合研究所取締役社長
宮原 秀夫	大阪大学総長
村井 純	慶應義塾大学教授
森下 洋一	社団法人情報通信技術委員会会長
安田 浩	東京大学 国際・産学共同研究センター長
谷野 剛	株式会社三菱総合研究所代表取締役社長
和田 紀夫	日本電信電話株式会社代表取締役社長

(五十音順)